ひまわり日記

No. 77
H30.1.22　船橋夏見特別支援学校
校長　　小室　いづみ

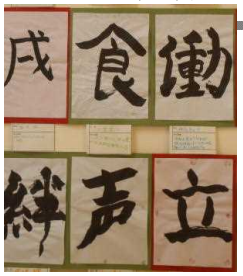
１月１７日（水）　今朝の打合せで、後藤教諭に文部科学大臣優秀教員表彰の賞状をお渡ししました。本当は、１５日が表彰式で東京大学安田講堂に行ってもらってきたのですが、全職員の前でお披露目したくて本日お渡ししました。これまでの長い教員生活を通して、肢体不自由教育の自立活動授業の向上に取り組まれた成果です。本当におめでとうございます。御自身からも皆に挨拶してもらいましたが、多くの先輩の先生方の実践や努力があったからこその受賞だとの事でした。後藤教諭にも初任の時はあった訳で、それからどれだけ研鑽を積んだかが、大きな結果となったのです。こういう素晴らしい先生がいる間にどれだけ多くのことを学び取るか！若手教員の皆さん、勝負ですよ！

本日は、『シェイクアウト訓練』がありました。これは本校では初めての試みでしたが、放送を使って短時間で行う訓練です。いざ地震が起きた時に取る行動、安全な場所で自分の身を守る動作がすぐに出来るかを練習します。『ガタガタ』と揺れる音が放送で１分間続き、その間安全行動を実際に行いました。今回は初めてなので日時を予告しましたが、次回からは予告なく、いきなり実施するそうです。自分を守る行動は、災害時の最初の一歩『自助』となります。覚えておきましょう！

＊　＊　＊　＊

１月１８日（木）　本日放課後、図書室を通りかかると笑い声と拍手！何だろうと覗くと、先生方がたくさんのパソコンの前で何やらやっています。県から教員一人に一台ずつ配布されたパソコンにアクセスするための静脈認証登録の真っ最中でした。詳しいのは山﨑教頭と情報担当の和田教諭ぐらい…後は皆言われるがままにパソコンに手をかざしています。さっきの拍手は、上手く登録できた喜びの拍手だったようです。県は情報のセキュリティー強化のために県立学校の全教職員に一台ずつパソコンを配付しました。これから、ますます個人情報管理が厳しくなります。

＊　＊



１月１９日（金）　本日は、県立船橋特別支援学校からフレッシュな二人の先生が研修に来ました。初任者研修の一環です。中学部・高等部のそれぞれＢ課程に入り、授業体験です。私もお二人の様子を見ながら、授業をあちこちで参観しました。廊下には書初めがたくさん貼ってあります。１月らしいですね。高等部Ｂ課程は、イオンでの２３日の販売会直前で完成品の確認作業を黙々と進めていました。昇降口を通りかかるとシュワッという大きな音と一緒にペットボトルから水蒸気が噴き出しているのが見えました。高等部Ａ課程の理科の演示実験との事。マグマの噴火を炭酸水とメントスで再現し、その圧力を実感しているようです。一瞬皆驚いたように見つめた後、笑っていました。こういった実験を通して授業の楽しさを実感していくのは、嬉しいことです。県立船橋特別支援学校の元気なフレッシュマン、今日はどんな事を学びましたか？